

プログラム案 (2016. 1. 15 版) (敬称略)

**東北放射光施設 (SLiT-J)
利用分野調査検討ワークショップ**

日時 : 2016 年 1 月 19 日 (火) 9:00~19:00

会場 : 東北大学片平さくらホール (東北大学片平キャンパス内)

主催 : SLiT-JUC 準備委員会

共催 : 東北大学多元物質科学研究所、東北大学東北放射光施設推進会議

※講演題目はすべて仮題です。

オープニングセッション

9:00-9:35

司会 : 寿栄松宏仁 (ワークショップ世話人)

進藤秀夫 (東北大理事)

ご挨拶

河村純一 (東北大)

本ワークショップ開会の趣旨について

濱広幸 (東北大)

SLiT-J 計画の施設概要 (20分)

討論セッション I : エレクトロニクス・スピントロニクス

9:35-10:40

ファシリテーター : 藤原明比古 (関学大)

齊藤英治 (東北大)

スピントロニクスの世界 (20分)

大兼幹彦 (東北大)

スピントロニクスデバイス開発の最前線 (20分)

中村哲也 (JASRI)

コメント (10分)

10:40-10:50

休憩

討論セッション II : 有機デバイス・ソフトマテリアル

10:50-12:05

ファシリテーター : 高桑雄二 (東北大)

熊木大介 (山形大)

有機 EL デバイス開発の現状と将来 (20分)

三ツ石方也 (東北大)

ソフトマテリアル材料開発の最前線と課題 (20分)

組頭広志 (KEK)

コメント (10分)

加藤健一 (理研)

コメント (10分)

12:05-13:10

昼休み

討論セッション III : 化学先端分野

13:10-14:15

ファシリテーター : 篠田弘造 (東北大)

高谷光 (京大)

均一系触媒研究における放射光利用とブレイクスルー (20分)

雨澤浩史 (東北大)

電池開発の最前線と将来展望 (20分)

唯美津木 (名大)

コメント (10分)

14:15-14:25 休憩

討論セッションIV：健康・医療分野

14:25-15:40 ファシリテーター：矢代航（東北大）
松尾光一（慶大） 基礎医学研究から放射光科学への期待と提案（20分）
原田昌彦（東北大） 染色体・細胞核ダイナミクス研究の最前線と課題（20分）
高橋幸生（阪大） コメント（10分）
熊坂崇（JASRI） コメント（10分）

15:40-15:50 休憩

討論セッションV：ビームライン・デザインについて

15:50-17:05 ファシリテーター：虻川匡司（東北大）
為則雄祐（JASRI） 3GeV リングの軟X線ビームラインデザインについて（10分）
足立伸一（KEK） 3GeV リングの硬X線ビームラインデザインについて（10分）
三村秀和（東大） 放射光ナノビーム開発の現状と展望（10分）

17:05-17:15 休憩

討論セッションVI：環境・地球科学分野

17:15-18:10 ファシリテーター：下村理（高エネ研名誉教授）
川本徹（産総研） 放射性物質除染への活用の現状と今後の課題（20分）
鈴木昭夫（東北大） 放射光が拓く地球惑星科学（20分）

18:10-19:00

各セッションのファシリテーターに、セッションの Resume をお願いし、討議できなかった課題や懸案事項などを話題・提案いただき、参加者全員でフリー討論する。